

まちづくりの設計図 第2次総合計画スタート

市の総合計画における6つの重要な政策に掲げている項目ごとに、主要事業を紹介します。ピンク色の事業は、平成27年度からの4年間で取り組む重点プロジェクトです。

生活基盤 快適で人が行き交う豊かな生活空間づくり

- 道路ストック補修支援事業 3億5,730万円
道路メンテナンスに係る土木構造物の点検、橋梁補修、法面補修などを行う。
- 社会資本整備総合交付金事業 9億7,449万円
市道壱丁田北線・大倉壱丁田線などを整備する。
- 空港隣接事業(道路整備など) 2億5,410万円
市道八ツ枝毛ヶ谷線などを改良する。また、準用河川辻川などを改修する。
- 細江地区浸水対策 5,042万円
実効性のある浸水被害対策計画を策定する。



勝間田川湊橋の補修工事

市政 経営 実効性と柔軟性を備えた組織と仕組づくり

- 公共施設等総合管理計画策定事業 457万円
公共施設などの全体状況を把握し、総合的管理計画を策定する。
- 地域の絆づくり事業 360万円
地域の課題の発見や解決に向け、みんなで対話をしながらまちづくりを推進する。
- 社会保障・税番号制度導入関連事業 1,828万円
通知カードと個人番号カードの作成や交付などの関連事業を実施する。
- 原付ご当地ナンバープレート作成事業 112万円



対話によりみんなで学び考え絆を深める

産業 経済 活力と賑わい、人を呼び込む産業づくり

- 高台開発推進事業 368万円
- 特産物処理加工施設整備事業 4,012万円
みかん選果場の高性能果樹選別設備導入を支援する。
- 荒茶加工施設整備事業 1億9,750万円
高品質な茶生産と製造コストの低減を目的とする荒茶加工施設の整備を支援する。
- 農村地域防災減災事業 3,630万円
- 地頭方漁港海岸防潮堤嵩上げ事業 5,000万円
- 地域おこし協力隊 853万円



おいしい牧之原茶をみんなで楽しむ



完成した細江区東慶林公園内の津波避難タワーで避難訓練

防災 安全安心な暮らしを守る自助・共助・公助の体制づくり

- 都市防災事業 15億4,250万円
配水池の耐震化や非常用自家発電機を設置する。津波避難路(市道須々木大溝線などの改良)の測量設計や工事を行う。避難地に指定している公園にソーラー照明灯を設置する。防災公園(いのち山)や津波避難タワー、防災倉庫を整備する。避難所に指定している小学校に自家発電機を整備する。
- 相良消防署地頭方出張所の整備 1億4,055万円
消防広域化に対応し地頭方地区へ出張所を建設する。
- 静岡地域消防救急無線デジタル化整備事業 2億67万円



避難所に指定している小学校に自家発電機を整備

教育 文化 地域全体で学び、育てる教育の場づくり

- 英語力向上サポート事業 1,676万円
外国人英語指導助手を配置し語学力の向上を図る。
- 学校施設トイレの洋式 1,277万円
- 榛原中学校校舎改修工事 1億337万円
外壁、屋上防水を主体に大規模改修する。また、トイレ洋式化や空調設置に係る準備工事を行う。
- 相良中学校体育館天井落下対策工事 3,221万円
- 牧之原市民グラウンド改修事業 6,494万円
- 社会体育施設の整備 1,076万円
相良B & G海洋センターの体育館などを改修する。



外国人による英語指導で語学力向上を図る

健康 福祉 支え合い活き活きと暮らせる地域と人づくり

- 子ども医療費の無料化 1億5,203万円
平成27年10月から個人負担を廃止し無料とする。
- 生活困窮者自立支援事業 1,486万円
生活困窮者の支援を行い、生活保護に至る前の段階から早期の自立を図る。
- 保育園指定管理委託事業 3億1,336万円
静波保育園、あおぞら保育園に続き、細江保育園も運営・管理を指定管理者に委託する。
- 認定こども園費 8,794万円
市内認定こども園の運営を支援する。



27年4月から保育部を創設し認定こども園となった川崎幼稚園